

編集後記

ちゃんと、第4号を公刊することができました。

「3号雑誌」という言葉があります。今ではもう使わない表現かもしれないと思い調べてみました。ウィキペディアでも説明されているので、まだ遣われている言葉のようです。

「よし、雑誌を出すぐ！」と意気込んでも、その意気込みは長続きせず3号まで発行してしまいになってしまいます。そんな雑誌が数多くあります。そのことを揶揄するときに用いられるのが「3号雑誌」という言葉です。『全国看図アプローチ研究会研究誌』の場合、そのような懸念は全くありません。多くの会員が、この困難な時にも、実践研究を次々とすすめていってくれています。看図アプローチは、困難な時代を切り開いていくための強力なツールになっています。看図アプローチとそれを活用してくださっている先生方の熱量を伝えられる研究誌に、この4号も仕上がっています。

研究誌編集委員会も、研究会事務局も、研究会ホームページ管理人も、元気いっぱいです。ホームページでも新しい企画が次々と紹介されています。ホームページの方もぜひ覗いてみてください。皆さんと一緒に、新しいものを生み出していきたいと思っています。

文責 鹿内信善

————— 全国看図アプローチ研究会研究誌 4 号 —————

発行年月日 2020 年 8 月 29 日

編 集 「全国看図アプローチ研究会研究誌」編集委員

石田 ゆき

伊藤 公紀

鹿内 信善 *

萩尾耕太郎

山下雅佳実

渡辺 聰

(* 印は編集代表)

発 行 全国看図アプローチ研究会

kanzu-approach.com

事務局長 山下雅佳実 (中村学園大学短期大学部)

D T P 石田ゆき